



令和6年能登半島地震の災害対策支援のため、国土交通省では緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）として石川県に108班369名（2月2日時点）の職員を派遣しています。

立山砂防事務所からは、1月5日（金）～9日（火）に派遣した第1班、1月15日（月）～1月21日（日）に派遣した第2班に続き、1月21日（日）～27日（土）の7日間、第3班として1名の職員を総合指令班（砂防）として派遣、引き続き第4班として1月27日（土）から砂防調査班として石川県に派遣していた職員3名が、2月2日（金）に無事帰還しました。

TEC-FORCEは、大規模な自然災害時に、被災された自治体の支援のために、被害状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧などを行います。国土交通省では一刻も早い復旧・復興に向けて全力で支援してまいります。



第4班出動(1月27日 立山砂防事務所)



第3班帰還(1月27日 立山砂防事務所)

現地の調査状況



引継事項の確認(石川県庁)



斜面の崩壊状況(輪島市 明前地区)



ドローンの調査状況(穴水町 上来迎寺地区)



斜面・道路の崩壊状況(輪島市 谷内出地区)



斜面の崩壊状況(輪島市 六軒地区)



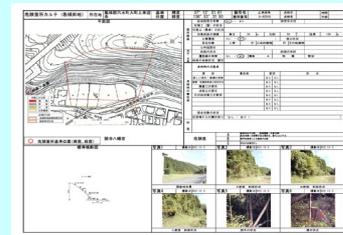
斜面の崩壊状況(穴水町 上来迎寺地区)



斜面の崩壊状況(輪島市 谷内出地区)



斜面の崩壊状況(穴水町 七海地区)



調書(危険箇所カルテ)の作成

調査報告書の作成(石川県庁)



県庁内(TEC-FORCEフロア)の様子



第4班帰還(2月2日 立山砂防事務所)